

Young(学生層)の美白ニーズ探索-セルフスキンケア市場における「美白ニーズ」を考える

活動の目的

- ・ヤング(高校生~大学生)のライフスタイルの多様化により、学生層の中にもあらゆるスキンケアの広がりが見られています。
- ・~'97年にかけて学生の間でファッションスタイルの一つとしての小麦色の肌の人気は定着したがその反動として、(又はファッションやライフスタイルを変えたいニーズから)、日焼けで傷んだ肌を美白したい、白い肌を守りたいニーズも潜在しているものと思われます。
- ・学生層全般の「美白ニーズ」を中心に、この層のスキンケアの広がりを探るニーズ探索活動からセルフスキンケアにおける「美白コンセプト」の受容性を考えます。

活動手法のご提案

- ・高校生~大学生までの「美白」を中心とするスキンケア探索を幅広く実施するために、当社恒例のモニターSCR(年/1回)のモニター登録情報改訂機会を活用した定量的情報収集活動をご提案します。

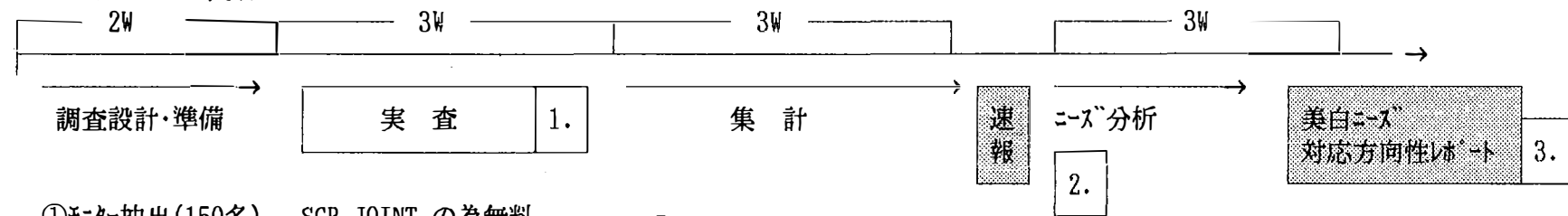
当社モニターSCRとは?

- ・当社保有モニター(10代~60代:'97春現在、TOTAL 1,070名の都市型独身女性)の登録データ書き替え活動(年/1回)
- ・当社<->モニター間に年/1回自動的に派生する通信機会を調査機会としてご活用頂くことで、定量的な情報を、通信費、モニター抽出費等のハード経費を削減してご提供しています。また、情報収集要素は、SA中心としたものからPAを多用したものでテーマにより自由設定が可能です。
- ・本テーマ対象モニター(高校生~大学生女子)は150名の参加が可能です。

<モニターSCR JOINTによる「美白ニーズ」情報収集活動について>

情報収集対象者	・P.プロフィール 氏名、年齢、居住地、家族構成 ・スキンケアプロフィール 利用チャリ別購入アイテム 主としてセルフチャリ前提 意識しているケア選択 (美白、保湿、皮脂コントロール etc.) ・スキンケアニーズ 意識する背景	・ニーズ対応実状 ①美白 防ぐ(プレ)ニーズの実状、チェックアイテム、使用アイテム、チェック、使用理由 治す(アフター)ニーズの実状、チェックアイテム、使用アイテム、チェック使用理由 ②その他 各自の選択したスキンケアニーズ対応 ・セルフチャリに求める要素
高校生(15~18才)70人	TOTAL 150人	
大学、短大、専門学校生 (18~22才)80人		

<活動スケジュールと予算>



- ①モニター抽出(150名)...SCR JOINT の為無料
- ②調査、設計 5万
- ③実査費 35万
- 謝礼(@1000~1500)/通信費(通常の1/2)/サブレ
- ④集計一式 55万
- ⑤進行管理費(10%) 9万
- ⑥ニーズ分析、美白対応方向性レポート 35万

- 1. 実査、生情報まで=¥44万(税別)
①~③+進行管理費10%(4万)
- 2. 実査+集計まで=¥104万(税別)
①~⑤
- 3. 美白ニーズ探索、対応方向性レポートまで
①~⑥
=¥139万(税別)

*①~⑥の活動を段階的に御見積しています
1.2.3.どの段階までの実施でも可能